

第2回ふれあい懇談会懇談要旨

- 開催日時 平成28年11月12日（土） 10時～11時
- 開催場所 ふさの風近隣センター
- 参加者 14名
- 出席者 星野市長、日暮総務部長、大畑企画財政部長、四家市民生活部長
大谷建設部長、渡辺都市部長、他12名

■懇談要旨

市民：3月27日にふさ復興会館が完成され、4月11日から利用が開始されました。

感謝とお礼を申し上げます。復興会館は4月11日から9月末までに35件の団体が利用されている。会館は近隣センターと違って、予約して空いてればすぐ利用できますので、地域の方が利用しやすい会館です。小学生は保護者と同伴であれば無料です。以上報告方お礼申し上げます。

9月25日の班長会議で出た案件で、布佐地区では外国の方が増えています。特に利根町にスポーツの大学ができたことで、布佐にアパートを借りて通学しているため、東南アジア系の外国人が増えています。その為に、学生が出す資源ゴミの出し方で苦労している。外国人に対してゴミの出し方を英語等で来年4月末までをお願いしたい。

手賀沼終末処理場の中に汚泥等がフレコンパックで保管されています。フレコンパックは10年間使用可能ですが、今年で6年間目になるので細かい進捗状況を説明してもらいたい。

市長：復興会館が小中学生の利用が自由にできるようにお願いされたが、地域の方に活用できればと思います。外国人の方については市内で1%を超えて1600人ほど外国人の方がいます。一番多いのが中国の方です。その他では韓国、フィリピンやベトナムなど東南アジアの方が多いです。外国人の方は知らないのが問題になっていますが、きちんとゴミの出し方を教えていけば出すと思います。AIRA（国際交流協会）の方にも協力をお願いして外国語版のゴミ出し表を作成したいと思います。また、住民票の異動のない方についても、不動産屋さんを経由してお願いしていきます。

汚泥等については、6月に7市で要望していますが、手賀沼終末処理場のテン

ト倉庫から建物の中に汚泥を移す事について確認しました。フレコンパックの寿命は後4年くらいです。最終処分場が県に1ヶ所設けることになっていますが、千葉市が受け入れを拒否していますので、なかなか先行きが見えない状況です。このような状況がいつまでも続くと困りますので、7市で最終処分場について要望をしていきます。

市民：布佐ポンプ場が出来まして、大雨が降っても2、3ヶ所水が出ても直ぐに解消されました。市長が言うように今後は水路の改修が完成すれば冠水もなくなりますので、水路改修が必要になります。よろしくをお願いします。

市長：ポンプ場が出来て、水害が減りました。今までは時間27mmの雨が降りますと床下浸水が出ました。今は時間40mm降っても出ません。ただ、5年前に震災があった時に地盤沈下がありました。これで布佐の街中の水路が沈下をしていますので、ポンプ場まで水路等の改修工事を予定しています。ご理解ご協力をお願いします。

市民：市役所に観光部を来年4月1日に作っていただきたい。我孫子市の弱点は観光行政に立ち遅れている。いっぱい色々な事をやっているが力を入れてもらうため組織づくりをお願いしたい。人員は増やさないで現行の職員で実施していく。2020年に東京オリンピックが来るので聖火ランナー三又構想として東京湾沿いに1本、放射能で苦しんだ我孫子・印西地区に1本、東北地方に1本の3ルートで聖火を通したいので観光部を作りたい。

成田線の利便化として、1時間に15分間隔で4本の電車を通す。そのうち1本は特急か急行を直通で成田駅から品川駅まで走らせる。JRの改革、改正をお願いします。

市長：部の設置は条例の改正をしないと出来なし、職員を増やさないで実施するのは現実的に難しいです。昔の商工観光課を商業と観光に見合う課を1つ、企業立地推進課は工業と企業誘致を見合う課として1つの課で実施してたのを2つの課に分けて強化した。その中で今の商業観光課は商業ブースの商業者支援、産業者支援と併せて観光行政になっている。その中でも人員増で対応しても部の設置は考えていません。

聖火ランナーについて、東京オリンピック関係は商業観光課、文化スポーツ課、企画課の3課で強力しながら対応しています。再来年、千葉県で開催のソフト

ボール世界大会に参加する台湾チームを事前キャンプ地として誘致することを考えていますが、栄町や銚子市など3つの街で誘致を検討しています。また、リオのオリンピックの前にキューバの柔道チームが龍ヶ崎で練習をしていました。その時我孫子に嘉納治五郎の別荘があるので是非見たいと我孫子市に来ましたが、女子のコーチが我孫子を気にいったので毎年我孫子市に女子チームが来たいと話していました。しかし、課題として練習相手を探すのとオリンピック選手権ぐらいの場所を確保するための課題をクリアすれば女子チームだけでも受け入れたいです。

聖火ランナーについては、布佐の都地区で小学生を走らせたいと思っています。政府として東北地方は決まっていると思いますが、千葉県では旭市が一番震災の被害があったので、千葉県内に入ったら二股に分かれて被災した地域10市町村を走らせたいです。この地域全体で国や県に要望をしたいです。

成田線については、1時間に4本は難しいです。現実には部分複線にしなければできません。1時間に多くて3本、朝夕のラッシュ時に4本が最大です。工事費の負担は誰が出すのか、JRは民間ですので、利益が出ないと実施しない。現在は部分複線については我孫子駅から木下駅までの交渉をしている。

市民：来年の日本女子オープンが我孫子ゴルフクラブで開催するが、どのようになっているのか。

市長：女子オープンは我孫子ゴルフクラブ、JR、商工会、市民団体などで、プロジェクトチームを立ち上げて来年に向けて準備を進めています。その中で実現できるように来年度予算に反映させます。